

## 設計マニュアル（8→9 版） 改訂履歴【案】

頁	改訂内容	改訂理由																				
全項	品名を変更した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>【変更前】</th> <th>【変更後】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PE 挿し口付き</td> <td>PE 挿し口付</td> </tr> <tr> <td>サドル付き</td> <td>サドル付</td> </tr> <tr> <td>フランジ付き</td> <td>フランジ付</td> </tr> <tr> <td>分水栓付き</td> <td>分水栓付</td> </tr> <tr> <td>PEP</td> <td>HPPE</td> </tr> <tr> <td>メカニカルソケット (ISO-JIS 変換継手)</td> <td>変換ソケット (HPPE-PP)</td> </tr> <tr> <td>フランジアダプタ (ルーズフランジ付き)</td> <td>フランジ</td> </tr> <tr> <td>水道用硬質塩化ビニル管</td> <td>水道用硬質ポリ塩化ビニル管</td> </tr> <tr> <td>ろくろ継手</td> <td>伸縮可とう式継手</td> </tr> </tbody> </table>	【変更前】	【変更後】	PE 挿し口付き	PE 挿し口付	サドル付き	サドル付	フランジ付き	フランジ付	分水栓付き	分水栓付	PEP	HPPE	メカニカルソケット (ISO-JIS 変換継手)	変換ソケット (HPPE-PP)	フランジアダプタ (ルーズフランジ付き)	フランジ	水道用硬質塩化ビニル管	水道用硬質ポリ塩化ビニル管	ろくろ継手	伸縮可とう式継手	・PTC 規格名称に統一
【変更前】	【変更後】																					
PE 挿し口付き	PE 挿し口付																					
サドル付き	サドル付																					
フランジ付き	フランジ付																					
分水栓付き	分水栓付																					
PEP	HPPE																					
メカニカルソケット (ISO-JIS 変換継手)	変換ソケット (HPPE-PP)																					
フランジアダプタ (ルーズフランジ付き)	フランジ																					
水道用硬質塩化ビニル管	水道用硬質ポリ塩化ビニル管																					
ろくろ継手	伸縮可とう式継手																					
5～9	<b>1.2 HPPE 管の耐用年数について</b> を新たに追記した。	・新規掲載																				
11～12	<b>1.4 耐震性</b> に関する記述を更新した。	・内容の更新																				
13	<b>表 1.5.1 最小曲げ半径</b> に呼び径 250、300 を追加した。	・呼び径の追加																				
14	<b>表 1.5.3 推奨掘削幅</b> に呼び径 250、300 を追加した。	・呼び径の追加																				
17	<b>2.1 規格一覧</b> に呼び径および規格を追加した（下線部）。 <ul style="list-style-type: none"> <li>●PTC K 03 水道配水用ポリエチレン管 呼び径 50～300</li> <li>●PTC K 13 水道配水用ポリエチレン管継手 呼び径 50～300</li> <li>●PTC K 20 水道配水用ポリエチレン管用溶剤浸透防護スリーブ</li> <li>●PTC B 23 水道配水用ポリエチレン挿し口付青銅製仕切弁</li> <li>●PTC B 24 水道配水用ポリエチレン受口及び挿し口付青銅継手</li> <li>●PTC B 25 水道配水用ポリエチレン管メカニカル形ソフトシール仕切弁</li> <li>●PTC B 26 水道配水用ポリエチレン管メカニカル形メタルシート仕切弁</li> <li>●PTC G 33 水道配水用ポリエチレン管漏水補修バンド</li> </ul>	・PTC 規格制定による変更																				
18	<b>表 2.2.1 水道配水用ポリエチレン管および管継手品目表(1)</b> に呼び径 250、300 を追加した。	・呼び径の追加																				
19～20	<b>表 2.2.2 水道配水用ポリエチレン管および管継手品目表(2)</b> に呼び径の一部と以下の製品を追加した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・フランジ付メカニカルチーズ（うずまき）</li> <li>・フランジ付メカニカルバンド（消火栓）</li> <li>・メカニカルレデューサ（HPPE×DIP）</li> <li>・メカニカルレデューサ（HPPE×VP）</li> <li>・メカニカルレデューサ</li> <li>・漏水補修バンド</li> <li>・PE 挿し口付ソフトシール仕切弁 EF 片受形</li> <li>・メカニカル形ソフトシール仕切弁メカニカル形</li> <li>・メカニカル形メタルシート仕切弁メカニカル形</li> <li>・挿し口付青銅製仕切弁メタル式片側平行おねじ形</li> <li>・挿し口付青銅製仕切弁メタル式片側テーパめねじ形</li> <li>・挿し口付ダクタイル鋳鉄異形管フランジ付 T 字管うずまき形</li> <li>・挿し口付ダクタイル鋳鉄異形管 K 形ダクタイル鋳鉄異形管用異種管継手径違い</li> <li>・挿し口付ダクタイル鋳鉄異形管 K 形ダクタイル鋳鉄異形管用異種管継手メカニカル形</li> <li>・挿し口付ダクタイル鋳鉄異形管 K 形ダクタイル鋳鉄異形管用異種管継手メカニカル形径違い</li> <li>・挿し口付ダクタイル鋳鉄異形管硬質ポリ塩化ビニル管用異種管継手同径</li> <li>・挿し口付ダクタイル鋳鉄異形管硬質ポリ塩化ビニル管用異種管継手径違い</li> </ul>	・PTC 規格制定による変更																				
23	<b>表 2.3.2 直管の寸法とその許容差</b> の表に呼び径 250、300 を追加した。	・呼び径の追加																				
26～27	<b>表 2.3.6 継手受口部、表 2.3.7 継手スピゴットエンド部</b> の表に呼び径 250、300	・呼び径の追加																				

	を追加した。	
28~31	設計フローチャートに関する記述を更新した。	・内容の更新
35~36	図 3.3.1 流量図、表 3.3.1 水道配水用ポリエチレン管の流量表 に呼び径 250、300 を追加した。	・呼び径の追加
39	表 3.4.3 ポリエチレン管の基準寸法 に呼び径 250、300 を追加した。	・呼び径の追加
40~41	表 3.4.4、表 3.4.5 ポリエチレン管の外圧による曲げ応力とたわみ率の計算結果 に呼び径 250、300 を追加した。	・呼び径の追加
42~50	3.5 耐震計算 に関する記述を更新した。 「歪み」を「ひずみ」に変更した。 各種計算に用いる物性値を付録（111 頁）に掲載の数値に統一した。	・内容の更新
52	表 3.6.1 浮上を防止するために必要な最小非液状化層 に呼び径 250、300 を追加した。	・呼び径の追加
53	3.7 伸縮および抜け出し防止に対する検討 (1)伸縮に対する検討 の水道配水用ポリエチレン管の線膨張率を「 $1.3 \times 10^{-4}$ 」から「 $1.2 \times 10^{-4}$ 」に変更した。 表 3.7.1 温度変化による伸縮 の「1m 当りの伸縮」数値を変更し、呼び径 250、300 を追加した。	・内容の更新
54	表 3.8.1 浮上防止のための最小土被り、表 3.8.2 管が浮上する危険水位 に呼び径 250、300 を追加した。	・呼び径の追加
55~58	3.9 設計上の注意事項 を新たに追記した。	・新規掲載
59	表 3.9.1 管路の文字記号 の「PEP $\Phi \times \times \times$ 」を削除した。	・文言の削除
60	表 3.9.5 異形管の表示方法 に以下の製品を追加した。 ・メカニカルフランジレデューサ ・フランジ付メカニカルチーズうずまき形 ・フランジ付メカニカルバンド消火栓 ・メカニカルレデューサ ・メカニカル形ソフトシール仕切弁 ・PE 挿し口付継手 ・ソフトシール仕切弁挿し口形（両挿し口） ・ソフトシール仕切弁 EF 片受形 ・フランジ付 T 字管うずまき形 ・K 形ダクタイル鋳鉄管用異種管継手（径違い） ・K 形ダクタイル鋳鉄管用異種管継手 メカニカル形 ・K 形ダクタイル鋳鉄管用異種管継手 メカニカル形（径違い） ・PVC 管用異種管継手（径違い）	・PTC 規格制定による追加
61	3.11.1 EF 継手による標準配管例 に(1)直管と EF 受口付直管との接続を追記した。	・製品の追加
64	(12)分水 EF サドルとの接続 の図に記載されている「分水 EF サドル」の製品の形状を変更した。	・図の更新
65	(13)分水栓付 EF サドルとの接続 の図に記載されている「分水栓付 EF サドル」の製品の形状を変更した。	・図の更新
	(14)フランジとの接続 (15)仕切弁との接続方法 の図に記載されている「基礎コンクリートまたはコンクリート板」を削除した。	・施工マニュアルによる変更
66	(16)地下式単口消火栓との接続 (17)地上式消火栓との接続方法 (18)空気弁との接続方法 の図に記載されている「基礎コンクリートまたはコンクリート板」を削除した。	・施工マニュアルによる変更
67~71	3.11.2 メカニカル継手による標準配管例 (1)~(11) の図に記載されている「メカニカル継手」の形状を変更した。	・図の更新
73	(3)水道用ステンレス鋼鋼管 (JWWA G 115) との接続 の図に掲載されている品名を「平行おねじ付きソケット (ISO-JIS 変換継手など)」から「変換ソケット等」に変更した。	・PTC 規格名称に統一

74	(1)K形ダクタイル鋳鉄管 (JIS G 5526) との接続 の「ダクタイル鋳鉄管手異種管継手」を「ダクタイル鋳鉄管用異種管継手」に変更した。 (c)メカニカルソケット の図に記載されている「メカニカルソケット」の形状を変更した。	・誤記の修正 ・図の更新
75	(2)水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6742) との接続、(3)水輸送用塗覆装鋼管 (JIS G 3443) との接続 の図に記載されている「メカニカルソケット」の形状を変更した。	・図の更新
77	(2)仕切弁操作で止水不可能な場合の検討 (a)～(c) の図に記載されている「メカニカルソケット」の形状を変更した。	・図の更新
80～87	平面図・縦断面図・配管図 に関する以下の内容を変更した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 土工定規の掘削幅を変更した (0.500→0.550)。</li> <li>● 配管図の直管および異形管の一部を EF 受口付に変更した。</li> <li>● 配管図の異形管の有効長を変更した。</li> <li>● 配管図の切管寸法、切管表、配管材料表を変更した。</li> <li>● 縦断面図の測点等を変更した。</li> </ul>	・内容の更新
91～92	5. 参考資料 に掲載されていた「メカニカル継手の強度」、「サドル付分水栓の強度」の項目を 4. 各種試験結果 に含めた。	・構成の変更
108	2-6-2 ポリエチレン管 (融着接合) 布設工 の「機械機器損料及び消耗品」を「諸雑費 (機械器具損料及び消耗品)」に変更した。 2-6-2 ポリエチレン管 (融着接合) 布設工 に「備考 3. 歩掛は 20m 程度の現場内小運搬を含む」を追記した。	・水道事業実務必携による変更
109	1-4-2 サドル分水栓建込み歩掛表 に「備考 5. 分水 EF サドル、分水栓付 EF サドル、サドル付分水栓 (鋳鉄製) に適用します」を追記した。	・文言の追記
110	5.2 EF 継手の口数 を新たに追記した。	・新規掲載
111	各種計算に用いた物性値 を新たに追記した。	・新規掲載

以上